



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2020 03 29

模擬授業

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

- ◆ 薬学科のご説明（できるだけご参加ください）（3階303教室）
11:20～ 11:50
- ◆ 模擬授業（3階 303教室）
「知っておきたい『くすり』の知識
【くすり】の【リスク】」 11:50～ 12:20
- ◆ 薬学部の研究を覗いてみよう
オープンラボ（3階312号室 専門ラボ3）
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」
見学随時 10:30～14:30
- ◆ 薬学生や先生と話してみよう（5階アリーナ薬学部ブース）
「薬学のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう！」
相談随時 10:30～15:00

その他（全学部共通）

学食体験	11:00-15:00	(1階学生食堂)
入試概要説明	10:30-11:10 12:50-13:30	(2階204教室)
面接対策講座	10:40-11:10 13:40-14:10	(2階225教室)
入試・学生生活・宿舎相談	10:00-15:00	(5階アリーナ)
キャンパスツアー	10:30-14:40	(1階で受付)
メディアライブラリーセンター（図書館）	10:00-15:00	(8階)

模擬授業

11:50~12:20

3階 (303教室)

知っておきたい「くすり」の知識 【くすり】の【リスク】

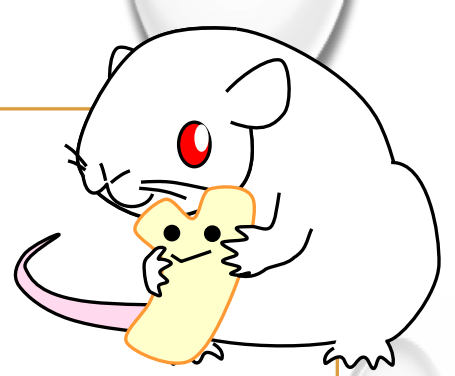
「くすり」は「毒」である。つまり「くすり」の使い方を誤ると「毒」になるということ。普段何気なく使っている総合感冒薬、頭痛薬、胃腸薬などが私たちの体に悪影響を及ぼすことがあります。これを「くすり」の「リスク」と呼んでいます。

薬学教育研究センター
教授 稲津 教久



東京薬科大学薬学部薬学科大学院
博士課程修了(薬学博士) 帝京大学
医学部講師、帝京平成看護短期大学
教授を経て現在、帝京平成大学薬学部
教授(薬物治療学、医薬品の安全性
薬学基礎実習を担当)





オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！

がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう

会場・時間

専門ラボ3 (3階312) 10:30~14:30

現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

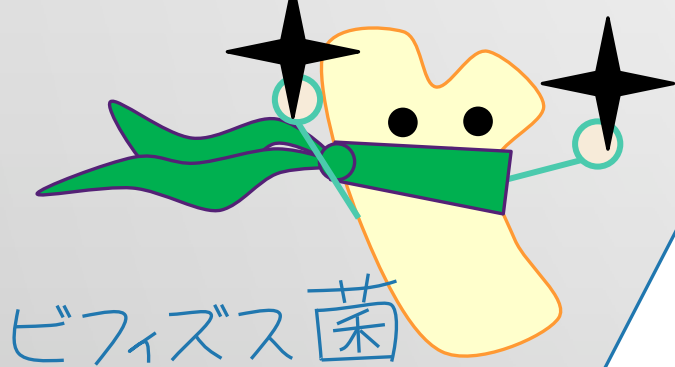
私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがんと戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

担当教員

抗体DDSユニット 磯田 勝広

抗体DDSユニット 大野 まき



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！
みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！
どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！

